

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	公益財団法人 札幌交響楽団
公演団体名	札幌交響楽団

内容
<p>☆オーケストラと遊ぼう！</p> <p>あまり身近な存在ではない「オーケストラ」ですが、実際に目の前で楽器を見たり、音を聴いたりすると、意外と面白いと感じる人も多いはず。「クラシック音楽」は、普段みなさんが好んで聴いているポップスと同じように、自由に楽しむためのものです。初めてオーケストラコンサートを鑑賞する児童生徒にも興味を持って積極的に参加してもらるように、演奏者とのコミュニケーションを中心としたプログラムを実施します。</p> <p>■ワークショップメンバーの担当する楽器について、その歴史や奏法、特徴とオーケストラでの役割を演奏を交えながらレクチャーします。</p> <p>■それぞれの楽器のソロとアンサンブルを聴き、個性の違いを感じてもらいます。また、演奏を間近に見てもらうことで、各奏者間の息の合わせ方や視線でのコミュニケーションを感じてもらい、自己表現と協調性の大切さを理解して頂きます。</p> <p>■オーケストラが様々な個人の集まりであることを感じてもらえるように、演奏者自身が子どもだった頃のこと、職業音楽家のお仕事や日常生活について等、演奏者個人のお話をすることで、オーケストラへの興味につなげます。</p> <p>→実際に学校にお伺いしてWSが可能であれば、感染症対策に万全を期して、基本的には同じプログラムを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none">※児童生徒と十分な間隔を取る。※お話をするときにはマスクを着用する。※マイク等は共用しない。※管楽器奏者は吸水シートを使用する。

タイムスケジュール（標準）	
AM 例) 9:00 頃～ 学校到着、準備とリハーサル	PM 例) 11:30 頃～ 学校着、準備とリハーサル
10:30 頃～ ワークショップ実施	13:00 頃～ ワークショップ実施
12:00 頃～ ワークショップ終了、撤収	14:30 頃～ ワークショップ終了、撤収
※開催校に合わせて調整します。また本公演のための打ち合わせもさせていただきます。	
→児童生徒の人数によっては、1校2回の実施も可能です。	

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

指導者・スタッフ

計6名予定（指導者5名、指導者兼スタッフ1名）

学校における事前指導

特に必要ありません。

児童生徒のみなさんに、「北海道・札幌」のオーケストラ奏者が、皆さんに会いに来て来る、ということをお話して頂けたらありがたいです。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	公益財団法人 札幌交響楽団
公演団体名	札幌交響楽団

演目
♪J. シュトラウス／ラデツキー行進曲 ★楽器紹介コーナー①～弦楽器 ♪モーツァルト／「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章 ★楽器紹介コーナー②～木管・金管・打楽器&ハープ ♪チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“花のワルツ” ★楽器体験コーナー ★指揮者体験コーナー ♪ブラームス／ハンガリー舞曲第5番 ★みんなで歌おう～訪問校校歌 ♪外山雄三／管弦楽のためのラプソディ →原則として、演目の変更はありません。 (体験コーナーと合唱については、実施校と協議の上、可否を判断します。)

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
指揮者：1名
オーケストラ：58名
スタッフ：9名
計 68名

タイムスケジュール (標準)	
9：00頃～	楽器搬入・セッティング
11：30頃～	リハーサル
13：30頃～14：45頃	演奏会
17：00頃	撤収完了 ※各開催校のご都合に合わせて調整します。

実施校への協力依頼人員
特に必要ありませんが、事前にお問い合わせする借用物（パイプ椅子、長机等）を会場にご準備頂くこと、楽団員の控室のご用意をお願いします。 また、楽器搬入や楽団員の会場入りの際に、車両進入経路のご案内や、児童生徒の安全確保について、ご協力をお願いすることがあります。

演目解説

♪ラデツキー行進曲

誰もがご存知のメロディー、会場のみなさんの手拍子と一緒に、楽しいコンサートの幕開けです。

♪楽器紹介コーナー① 弦楽器～「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章

オーケストラを構成する全ての楽器を順番にご紹介します。まずは4種類の弦楽器から。それぞれの共通点・相違点を感じて頂き、それらが一体となった時の音の重なりや役割がよくわかるように、弦楽合奏曲を聴いていただきます。

♪楽器紹介コーナー② 管打楽器&ハープ～「くるみ割り人形」より“花のワルツ”

続いて管楽器と打楽器です。個性豊かな音色や音の出る仕組みを持つ木管楽器、唇を震わせてその振動を楽器に伝えることで音を出す金管楽器、たくさんの打楽器について、それぞれの魅力を最大限に発揮できるパフォーマンスをお楽しみ頂きます。最後に、子どもたちの憧れの的であるハープをご紹介し、その華麗なカデンツァで始まる「花のワルツ」を聴きながら、各楽器のおさらいです。

♪楽器体験コーナー：歌劇「カルメン」“トレアドール”

みなさんにとって身近な大太鼓とシンバルの演奏で、オーケストラの演奏に参加して頂きます。

♪指揮者体験コーナー：ハンガリー舞曲第5番

オーケストラでの演奏に必要な最後のひとり、「指揮者」の役割をご紹介しますとともに、児童生徒の代表に、実際にオーケストラの指揮をしていただきます。お馴染みのメロディーである「ハンガリー舞曲第5番」が、指揮者によってどんな風になるのかを楽しんで頂きます。

→<楽器体験・指揮者体験>ともに、短時間ですが出演者と近い距離で演奏したり、楽器指導のために接触することもあり得ます。実施前後には、奏者・児童生徒ともに必ず手指の消毒をします。また、実施の可否は学校判断とします。

♪みんなで歌おう～訪問校校歌

訪問校の校歌をフルオーケストラ伴奏にアレンジして、児童生徒の合唱と共演します。いつも歌っている校歌が、いつもより豪華に聴こえることでしょう。
→大きな声で合唱はせず、それぞれが口ずさむ程度、または心の中で歌う。

♪管弦楽のためのラプソディ

プログラムの最後を飾るのは、日本民謡のメロディーと西洋オーケストラの鮮やかな響きが融合した作品です。拍子木やウチワ太鼓、締太鼓、チャンチキなど、日本の伝統打楽器が大活躍します。リズムカルで即興的な雰囲気、コンサートのフィナーレを華やかに締めくくります。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

* 一緒に手拍子

コンサートのオープニングとアンコールでは、演奏に合わせて手拍子をして頂きます。楽しいコンサートはみんなで一緒に作るものだと感じてもらい、公演に積極的に参加してもらえる雰囲気を盛り上げます。

* 楽器体験コーナー

有名なオペラ「カルメン」の1曲を使って、児童生徒の代表者に大太鼓、シンバルの演奏でオーケストラに参加して頂きます。打楽器奏者がお手本演奏をしてから、横について指導しますので、誰でも楽しく体験することができます。

* 指揮者体験コーナー

児童生徒の代表者に、実際にオーケストラを指揮して頂きます。指揮者としての技法やステージマナーなどを楽しいトークで解説しながら進めますので、体験する児童生徒だけでなく、会場の皆さんも一緒に楽しむことができます。

→楽器体験・指揮者体験ともに、短時間ですが出演者と近い距離で演奏したり、楽器指導のために接触することもあり得ます。実施前後には、奏者・児童生徒ともに必ず手指の消毒をします。また、実施の可否については実施校と十分に協議し、判断を仰ぎます。

→体験コーナーの実施困難な場合、質問やクイズコーナー等の代替方法を提案します。

* 訪問校校歌

訪問校の校歌をフルオーケストラ伴奏にアレンジして、みなさんの合唱と共演します。いつものピアノ伴奏とは違う新鮮な気持ちで自分たちの校歌に向き合えると思います。

→会場の広さや鑑賞人数によって、合唱は困難な状況が多いと思います。その場合は小さな声で、または心の中で、歌ってもらいます。

児童生徒とのふれあい

* 開演前や終演後に、楽団員が会場内を回って、楽器を近くで見てもらったり、実際に触れてもらいます。

* 吹奏楽部員や楽器を習っている児童生徒からの質問を受け付けたり、ワンポイント指導もいたします。

→実際に触れるのは難しいので、質問やクイズなど代替方法で交流します。